

以下、本文-----

人工知能を用いた放射線治療の高精度化

1. 研究の対象

2012年4月～2024年3月までに当院で放射線治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

近年の放射線治療では、腫瘍に限局して放射線を照射し、正常組織への線量を低減できる技術が導入されつつある。この技術によって、生存率の向上と有害事象発生頻度低減が期待される。近年、人工知能は様々な分野で注目を浴び、その応用が期待されている。とりわけ、膨大な画像情報を取り扱う放射線治療分野への応用が期待される。本研究では、人工知能を用いて放射線治療を下記の事項に関して高精度化させることを目的とする。

- 放射線治療計画の質の向上
- イメージング技術の開発
- 治療計画検証業務の効率化

研究予定期間：倫理審査委員会承認後～西暦2024年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：CT画像、MRI画像など、放射線治療実施に必要であった情報

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 放射線腫瘍科 大平新吾（研究責任者）

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上